



三次市老人クラブ連合会 芸能発表会



三次市老人クラブ連合会
会長 阿賀俊彦

会員の皆様、新しい年を迎えて早や2月となりました。平素から当連合会の行事や諸活動に対して、ご指導、ご支援、ご協力を頂き、衷心より厚くお礼申し上げます。

一昨年に発生した新型コロナウイルス感染症は世界中の人々を恐怖に陥れ、日本でも幾度となく発せられた緊急事態宣言など、様々な規制や自粛生活が強いられましたが、ワクチン接種などの対策により、次第に普通の生活に戻ろうとしております。

私たち高齢者も「健康・友愛・奉仕」を重点におき、活動を展開しているところですが、昨年11月29日コロナ撲滅の願いを込め、全会員総意のもとに芸能発表会を開催しました。会場ではコロナ禍のもと、頑張っている市内小中学生への募金も行い、昨年末に三次市へ託したところですが、今回の芸能発表会では、のど自慢の皆様によるカラオケ発表交流や、各支部からの芸能披露は素晴らしいものでした。会場にご参集くださった皆様からは大きな拍手が寄せられるなど、大成功であったとお褒めの言葉もいただきました。

まだまだ油断できないコロナ感染症ではありますが、一日も早い撲滅を願い、さらなる努力を重ねていくではありませんか。

芸能発表会



亀井社協会長



福岡三次市長



阿賀老連会長



総合司会
瀬戸道司 (三次)



司会
佐島千賀子 (八次)



司会
木村照枝 (三次)

第1部 カラオケ交流発表会

出演の皆様の敬称略



藤川壽雄 (三良坂)



堀渡ゆみこ (川西)



松岡マスエ (和田)



丸田忠衛 (吉舎)



向井一彦 (神杉)



村上千津子 (神杉)



安宗俊明 (十日市)



渡辺重雄 (三和)



阿部寿子 (三良坂)



植野智子 (粟屋)



大西和介 (三和)



神盛ヨリ子 (河内)



小原タツエ (八次)



加藤恭子 (三次)



加藤順三 (和田)



辛嶋あき子 (十日市)



黒瀬千津江 (布野)



久保田幸男 (吉舎)



黒田博巳 (田幸)



小滝正美 (君田)



児玉政則 (川地)



坂本竣三 (河内)



島田美鈴 (布野)



下岡浩子 (三次)



正田日出男 (三和)



新家 環 (川地)



清古登喜子 (粟屋)



高森 昭 (粟屋)



瀧本嘉章 (吉舎)



竹川忠義 (八次)



竹田映子 (和田)



田中正博 (川地)



棚田秀子 (川西)



築尾政明 (三次)



永岡正義 (甲奴)



中間幸子 (十日市)



仲本修・淳子 (酒河)



中山美代子 (甲奴)



西野克昌 (河内)



詩吟 陶山勝 (甲奴)

コロナ撲滅の願いを込めて 三次市老人クラブ連合会

第2部 地区演芸交流発表会



琴城流大正琴 三次東支部神杉教室



扇の会 (川地)
今岡秋子、中村憲子



日舞 市山早美
(十日市)



落語 浮沼亭冷奴

出演の皆様の敬称略



県民踊り八次さくら会 川地扇の会合同



三次支部



老人クラブ三次支部 まつり



ひょっと踊ろう会 (和田)



アロハピースこうぬ (甲奴)



川立ひょっとこ踊り同好会 (川地)



感謝を込めてフィナーレ

うちの支部 見てください (吉舎支部の巻)

吉舎支部は6単老、会員数は165名で活動しています。定例の年間行事として「ジュニアふれあいの集い」「支部グラウンドゴルフ大会」「健康大会」「交通安全教室」を開催しています。今回は支部内で活発な活動を続ける3つの単位老人クラブを紹介します。

公園花壇の花植え活動

喜楽会の会員20名が主体となり、一般市民の皆様とともに、吉舎自治振興会管理の公園内の草取りや花壇の植栽を行っています。活動は年2回春と秋ですが、環境を良くし、社会に奉仕することを念頭に行っています。



安和会 JR安田駅周辺の清掃活動

令和4年8月6日午前8時から、私たち安和会と安田自治振興会の共催でJR安田駅と周辺の清掃、草刈、樹木の剪定、駅舎の待合室や窓拭きなどを行いました。活動にはJR社員も参加され、とても綺麗になり、利用される皆さんにも喜んでもらっています。



吉舎小児童とふれあい交流

健朗会は令和4年度は37名の会員で活動しました。また例年どおり吉舎小1・2年生とのふれあい交流として9月に大根・人参などの種まきをし、12月13日に収穫をしました。令和5年2月には全校児童との交流も計画しています。

吉舎町「よつしや吉舎」2階の事務所に瀧本嘉章さんをお訪ねしました。「私はねえ、毎朝5時に起きるんです」と言われるので、早起きして何をされるのかとその訳を聞くと、息子さんが毎日島根県へ仕事に出かけるので弁当作りなのだそうです。30年前に奥様が亡くなられ、以来学校に通う息子の弁当作りと送迎をずっと続け、今もって弁当作りは続いているようです。40年にわたり長い間左官事業を続けられた後、吉舎町の公共下水工事にも携わられました。4月には90歳になられるとのことですが、元氣そのもので、自分が住む市営住宅の周辺の除草など、中途半端なことが嫌いで徹底的にやらないと気が済まないんだそうです。仕事一辺倒かと思ったら、カラオケが趣味で同好会の会長を12年も続けていて、「よつしや吉舎」ができたときカラオケ仲間百数十名を集めて発表交流会を開かれました。もちろん昨年11月29日の「三次老連芸能大会」のカラオケにも、30番目に登場し「父子鷹」を熱唱されたことは記憶に新しいところです。今年4月には自動車運転免許の更新に臨む意欲をお持ちです。ただ「運転には細心の注意を払い安全運転に徹しますよ」との心構えも十分お持ちでした。瀧本さんの輝く人生に拍手を送ろうではありませんか。

輝く会員紹介



会 嘉章さん
瀧本 89歳

うちの支部 見てください (川地支部の巻)

川地支部は、7単老で構成され会員数は、216名です。会員数の減少と高齢化が顕著ですが、下川立友和会は個人別に丁寧に声掛けを行い、14名の会員の加入を実現しました。

☆ 忠魂碑清掃奉仕活動

川地地区の戦没者を追悼する忠魂碑を、7単老が輪番制で春と秋に清掃奉仕活動を実施しています。

昭和3年に建立された忠魂碑には、戦争による戦死者237名の名前が刻まれており、この地区からも多くの犠牲者が出ています。この歴史を忘れないで、戦争のない平和な世界・社会を願いながら、奉仕活動を続けます。



☆ 支部長杯GG大会

令和4年9月25日、3年振りに7単老から50名が参観し、単老対抗戦と市老連G・G大会出場のための支部G・G大会を開催し楽しい一時を過ごしました。

上位10名が、市老連G・G大会に出場し初優勝の快挙を達成した上に、時広さんが個人優勝し県大会に出場しました。



☆ 友愛・ふれあい活動

下川立友和会の有志が、JA女性部と協力し、川地小3年生児童の米作りを中心にした友愛、ふれあい活動参加。収穫したお米は、米粉にして児童がふるさと祭りで販売しました。今後も、この活動を継続する予定です。



輝く 会員紹介

多様な活動で地域貢献
元気印のおじちゃん！



児玉政則さん
81歳

★ 元気印のおじちゃん！
中の村長寿会長、児玉政則さんを、輝く会員として紹介します。

★ 児玉さんは、世話役として有志8名で、2月と8月、志和地の「かたくり群生地」の草刈り等管理を、20年以上 続けられています。かたくりの可憐な花が咲く頃、多くの人達に觀賞され、憩いの場を提供している。

川地は、以前から葉ぼたんづくりが盛んであったが、高齢化が進み衰退してきた。5年前に児玉さんから3名は一念発起、葉ぼたんづくり振興に向けた取り組みを強化し、再度葉ぼたん祭りが、出来るよう盛り上げられた。

最近では、川地の多くの家庭で正月を迎えるため葉ぼたんを飾るようになり、川地の正月の風物として定着してきた。

また、児玉さんは年末に、りっぱな葉ぼたんを川地自治会館やJA西部支店の玄関に飾られる訪れる人に楽しみを与えている。

★ 定年退職後、20年余りにわたり約60世帯に新聞を配達しておられる。
グラウンド・ゴルフは、支部チームの一員として市老連G・G大会に出場し、初優勝を達成する等頑張っておられる。

カラオケは、ふるさと祭り・合同敬老会・市老連芸能発表会等で美声を披露された。

近所の人は、児玉さんを「コマメで何でもできる、元気印のおじちゃん！」と評している。

うちの支部 見てください (酒河支部の巻)

世代間交流事業

1 国道の清掃奉仕活動

青河町の中心部を東西に国道54号が走っており青河緑地帯が整備設置されています。国道改良工事が進められるなかで、三次市内の国道54号に関わる緑地帯の清掃作業団体募集が行われ、地元の青河福寿会が中心となって清掃作業の協定書を締結して、20年が経過しました。その間福寿会の参加者が大幅減少傾向になっており現在の福寿会のみでの作業継続は困難な状態にあるとして、青河自治振興会へ相談を持ち掛けましたところ、青河町内の事でもあり放っておく訳には行かないだろう、との判断をされて広く町民へ清掃奉仕作業を呼び掛けていただき現在も合同作業として継続しております。

また、年3度の清掃作業のなかで一度は青河小学校児童との世代間交流として、町民と一体となって「きれいなまちづくり」に貢献しております。



2 花一杯運動

過去数年前に、広島県でアジア大会が開催された際に、市内各地域へ三次市からプランターが配布されましたが、青河町ではその事業を青河福寿会が形を変えて継続しており、町内の県道・市道そして交流で集まる神社やお寺にもプランターを配置して回り、皆さんから綺麗だねと大変喜んでいただいております。

作業は、青河小学校児童との世代間交流として、町民と一体となってこれまた「きれいなまちづくり」に貢献しております。

輝く会員紹介



上里忠さん
87歳

青年師走のある日、支部の輝く会員紹介取材を、お願いしていたら予定時刻より早く、青河町の農家レストランこいこい屋に来ていただいた。何時もの笑顔を絶やさず、間違っていたら申し訳ないといふ言葉を添えてニンマリと。

社会人のスタートは、昭和二十七年に広島県庁へ土木技師として就職された。その後は県北の庄原・三次、吉田そして一時は三原の土木建築事務所勤務され設計及び現場指導・監督の業務に携わられた。思い出は、昭和四十年・四十五年・更に四十七年北部一帯の大水害では、河川の氾濫が相次ぎ、浸水被害が大きくなって復興まで長年を要した。

また、退職のタイミングで、青河町のコミュニティセンターの新築に関り、地主との土地交換問題で学校用地との代替交渉など建設に向けて取り組まれた関係から青河自治振興会長を一期勤められる。

青河町では、遡ること約七十年前に昭和の大合併(昭和二十八年)に、旧村が赤字合併を避けるために、村所有林七十二・九haを、当時の金額八十万円(現在の価格七千万円)で公売により取得しています。が、平成十年に、その土地を管理するNPO法人の立ち上げに、勤務されていた経験を生かして参画されており現在に至っているとも話されました。

現在は、好きな仲間と誘われて年四・五回のゴルフを楽しみ、遠くは北海道へも出掛けられたとか。また、健康維持のため夕方一時間くらいかけて四・五キロの散歩を日課と決めて実行されております。

最後に、老人クラブ活動は、その時々を会長を補佐され永年支部として単位の監査役を引き受けておられますが、常に会員の増加に努めなさいと、組織の維持継続の必要性について提言いただいております。

令和4年度交通安全講習会

交通安全部会長 近藤文人

昨今の交通事情の中で周知の通り、高齢者の交通事故が多く、深刻なものとなっています。高齢者が歩行中等に交通事故にあうだけでなく、高齢者が加害者となる事例が多発しており、いま高齢運転者に対する法的な規制も厳しくなっています。

そういう状況の中で、三次市老人クラブ連合会の会員に対する交通安全の啓発活動等が各方面から大きく期待されています。

本年度三次市老人クラブ連合会交通安全部会では、各支部の交通安全委員さんに各支部の交通安全啓発活動等の状況を報告いただき、交流しました。各支部では、地区の自治連合会や市交通安全協会各支部等と協力し、あるいは合同で青色パトロールを行ったり、児童生徒に対する登校時の安全指導や声かけ運動等を行われています。しかし、老人クラブ会員自身の交通安全意識の向上に関する活動はコロナ禍等の影響もあって少ないようでした。

これまで毎年実施してきた三次市老人クラブ連合会交通安全講習会は、三次警察署や三次市交通安全協会、自動車会社等の協力・支援のもとに実施しています。令和元年度・2年度はコロナ禍により中止しましたが、令和3年度は73名の参加があり、令和4年度は100名ほどの参加者により実施できました。大変有意義な講習会になったと思います。

今回は三次警察署の交通安全に対する講話を受け、一人一人の運転技能のチェックを行ったり、最近の自動車の安全対策(自動ブレーキ車)を体験するなどの講習を受けました。講習会で気づいたこと等を参加されなかった会員の皆様などに伝えていただき、交通安全意識の向上にご尽力いただきますようお願い申し上げます。



布野支部土鈴クラブ全国老連活動賞受賞

広島県老人クラブ大会で、全国老連活動賞受賞の伝達が行われました。

受賞したのは布野支部土鈴クラブで、長年継続して取り組んできた活動が評価されたものです。後日三次市老連阿賀会長、河原田事務局長とともに、土鈴クラブの代表3名(升井、山根、伊藤)が三次市長に受賞報告しました。



広島県老人クラブ理事長表彰

令和4年10月7日に開催された広島県老人クラブ大会で、次の方々が表彰されました。

☆育成指導功労表彰【支部長】

升井 紘 布野支部
藤川 雅弘 三良坂支部

☆育成指導功労表彰【単位老人クラブ会長】

時丸 卓爾 下羽出庭老人クラブ
宮地 殉司 小童壽大学老人クラブ
玄田 忠義 木呂田長寿会老人クラブ
金廣 克枝 下川立友和会老人クラブ
加良谷 都子 麻原老人クラブ

☆特別表彰

上里 忠 酒河支部
佐々木 正弘 酒河支部
國重 巖 酒河支部
古川 香 三次市老連

文化体験会

文化部長 秋山利勝



令和4年度第2回目の地域文化体験会は、11月14日(月)呉市の海上自衛隊呉地方総監部の視察研修を行いました。視察に当たっては、自衛隊OBで三次市危機管理課に勤務される荒瀬哲久係長に視察対応をお願いしましたところ、万事丁寧な対応をいただき通常の見学コースでは入れない場所まで視察させていただきました。

特に、海上自衛隊の基地バス内で艦船見学する事が出来て、この艦船がインド洋まで派遣されて帰還したところと聞き、参加者は船の大きさにビックリしておりました。

その後、大和ミュージアムの見学を行い、当日の参加者は大型バス満席の45名、とても満足して帰途につきました。

文芸だより

作木支部 中下喜枝子

流れる水音ゆるまず蓮華寺の
うす茶一服朱の座に並ぶ

吹きくればジバンシブルの葉が反る
日本石楠花盛る三千院

八次支部 和志尾

仮に置き 探す時間の 長いこと

一強多弱 緊張感のない 国会

総理には 聞き流す耳も あるらしい

布野支部 浮沼亭

成人を祝ってくれぬ 十八才

えっなんで 昨日立民 今日自民

春来れど 雪が解けない ウクライナ

お詫び

「みよし市老連だより」36号 掲載記事に間違いがあり、申し訳ございませんでした。

⑦ページ うちの支部見てください(三良坂支部の巻) 輝く会員紹介のお名前を間違っておりまして。お詫びして訂正します。

(正) 仮野峰雄さん (誤) 狩野峰雄さん

忙中閑あり残日録

みよし市老連だより37号の発行に漕ぎつけました。昨年11月29日開催の「芸能発表会は素晴らしかった」という賞賛の声を多く耳にしました。出演された会員の皆様の熱演と実行委員の方々の企画と準備に、改めて敬意を表します。

さて近年まれな年末の大雪には驚きました。年が開けた1月下旬にまたしても大雪、三次市内ではたくさんの農業用ハウスが損壊するなど、ことのほか厳しい状況です。

そんな中で、広島県出身の岸田総理が打ち出す今年の政策は、5月開催のG7広島サミット、防衛費の拡大と資金繰り、原発の積極稼働、新型コロナウイルス感染症の5類移行など、目まぐるしく変わる世情です。

私たち高齢者も決して政治の傍観者であってはなりません。とは言いつつも身体を壊しては対処できません。常に健康寿命を意識し、元気で過ごす努力を重ねたいものです。

三次市老人クラブ連合会

〒728・0013

三次市十日市東三丁目14番1号

三次市福祉保健センター2階

電話&ファクシミリ

0824・63・5680